

## 新年 あけまして おめでとうございます。

令和4年が明けて、すでに6日が過ぎました。例年よりも土日祝で3日も長い冬休みで、きっと子どもたちも学校を恋しく思って首を長くしていることだと思います。

いったん収束に向かった新型コロナ感染症ですが、この冬休みの間にまた振り返ってきました。今度はオミクロン株という感染力の高い新種ができました。日本で最初の市中感染が寝屋川市内の小学校の教員（12月23日）だったことから、本校へも飛び火するのでは・・・とずいぶん心配しましたが、幸いにも冬休み中は感染の報告はありませんでしたが、沖縄県等、蔓延防止対策地域に指定される地域も出てきています。

1月5日付けの大阪府教育庁保健体育課からの通知では、「①児童生徒等への指導の徹底（毎日の健康観察の実施、体調不良の場合は登校を控える、等）②基本的な感染症対策の徹底（手洗い、咳エチケット、マスクの着用、換気等）※長時間、密集又は近距離で対面形式となる活動等、感染リスクの高い活動を実施する場合は、特に感染症対策を徹底すること。」との指示がありました。

当たり前のことですが、気を抜かずしっかりと感染対策をしていきたいと思います。保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

## 地震避難訓練、引き渡し訓練を実施。ご協力に感謝します。

12月23日に南海トラフ地震・津波を想定した避難訓練を実施しました。今回は保護者やデイサービスの皆さんにもご協力をいただき、引き渡し訓練も行いました。10時50分に地震が発生。教職員の指示により、机の下に隠れるなど危険回避行動をとったうえで、揺れが収まったことを確認。運動場に一次避難をしました。その後、津波の予報が入り、校舎3階・4階へ2次避難、本部で全員の安全を確認し、避難訓練を終了しました。

その後は、各教室で非常食を食べる活動をしました。個人備蓄品の袋から缶詰やレトルト食品、スナック類、水を出して、みんなでいただきました。その後、引き渡し訓練を行い、15時過ぎにはだいたいの児童生徒が下校しました。保護者様には、ご協力いただき、心より感謝いたします。

翌日の2学期終業式でも、校長から4年前の水害で1階全部が水没してしまった岡山県立倉敷まきび支援学校の写真を示しながら、避難訓練の大切さについて児童生徒に話をしました。

